JAPAN FLOWER SELECTIONS　いい花の新基準。

㈲たなまち園芸場　バラ「レッドワイン&ローズ」

㈱ハクサン　アジサイ「ラグランジアブライダルシャワー」

高松商事㈱　バラ「トゥルーブルーム　レッドキャプテン」

フラワー・オブ・ザ・イヤー
Flower of the Year
JAPAN FLOWER SELECTIONS
2019-2020

切花部門/鉢物部門/ガーデニング部門

JAPAN FLOWER SELECTIONS

ジャパンフラワーセレクション　出品のご案内

ジャパンフラワーセレクション実行協議会（一般財団法人日本花普及センター内）
〒103-0004　東京都中央区東日本橋3-6-17山一ビル４F
TEL：03-3664-8739　FAX：03-3664-8743　E-Mail：jfpc@jfpc.or.jp
http://www.jf-selections.net/

新品種をもっと売りやすく、買いやすく

ジャパンフラワーセレクションとは

「いい花の新基準。」を合言葉に2006年春からスタート

ジャパンフラワーセレクション（JFS)とは、
「どれがトレンド品種かが分からない！」
「新品種の売りがよく分からない！」
「本当に良い品種はどれなの？」
という声に応えて、「いい花の新基準。」を合言葉に、業界初の統一的な品種コンテストとして2006年春からスタート。国内外の新品種の中から、消費者に本当に推奨できる優れた品種を選定しています。

■誰が審査しているの？

国内の花き業界を代表する学識経験者、農業試験場の研究員、フラワーデザイナー、花の市場・仲卸・販売店の方などで構成された審査団（切花・鉢物部門各5名以上）が、専門的な視点で公正に審査を行います。

■流通形態により３つの「部門」での審査を実施

流通の形態により「切花」「鉢物」「ガーデニング（苗物）」の3つの部門があります。いずれの部門も「花」でなくても、葉や実を観賞する品種であればご出品いただけます。

■これまでの花きコンテストとの違いとは？

花や葉の美しさなど、品種特性の優秀性や新規性に加えて、消費者の視点から「育てやすさ」「購入しやすさ」「飾りやすさ」等も評価して花の業界が推奨できる新品種を選ぶのが特徴です。出来栄えを評価する「品評会」とは違い、品種そのものの特性を評価します。

1.切花部門

季節ごとに開催されるイベントの会場や花き市場などで審査会を行っています。

2.鉢物部門

3.ガーデニング部門

数か月にわたりJFSの審査花壇（千葉大学）にて生育経過を観察します。審査は観察記録を補助資料に観察期間中に1~3回の現地審査を実際の圃場で行います。

＊鉢物部門とガーデニング部門の違いについて：販売・流通形態により部門が決定します。
ポット苗として流通している品種はガーデニング部門となります。ガーデニング部門は実際の栽培試験を行います。

■審査の流れ、賞体系は？

季節ごとの各部門の審査会で「入賞」品種および「ベスト・フラワー（優秀賞）」「特別賞」を選びます。年末の中央審査委員会で各審査会で「ベスト・フラワー（優秀賞）」として選定された品種の中から、年間を通じ今年を代表する品種として各部門ごとの「フラワー・オブ・ザ・イヤー（最優秀賞）」を決定いたします。

最優秀賞

フラワー・オブ・ザ・イヤー
Flower of the Year

審査会でのベスト・フラワーの中から年間の最優秀と認められた品種に各部門ごとに1品種に授与されます。

優秀賞

ベスト・フラワー
Best Flower

各審査会での入賞品種のうち、8.0点以上の品種に授与されます。

特別賞

モーストジョイ 特別賞	ニューバリュー 特別賞	グッドパフォーマンス 特別賞	ブリーディング 特別賞
カラークリエイト 特別賞	フレグランス 特別賞	ジャパンデザイン 特別賞	モニター 特別賞
ニュースタイル 特別賞			

各審査会での入賞品種（10点満点の7.0点以上の中から、花の業界にとって意義があり、新しい可能性を感じさせ、特別なインパクトを与えた品種に授与されます。

JAPAN FLOWER SELECTIONS　いい花の新基準。

■出品申請者資格は？

出品の申請者は、以下のいずれかに該当することが条件となります。
①当該品種を育種開発した者
　ただし、当該品種の育成者権を譲渡している場合は、これには該当しません。
②当該品種の育成者権を有する者
③前2者のどちらかとの契約により日本における販売代理権を有する者

■審査対象となるための品種の条件は？

審査の対象となる品種は、以下の条件に該当する品種です。
①新たに育種開発された品種で、未販売もしくは販売開始後概ね5年以内のものであること。
日本花き取引コード（JFコード）に登録または受賞後に日本花き取引コード（JFコード）申請可能なものであること。
②日本における商業的な生産・流通・販売が期待されるもの。
③種苗法や遺伝子組み換え生物等の使用等の規制による生物の多様性の確保に関する法律等の法令違反を犯していない品種であること。

■入賞後、認定登録すると

ジャパンフラワーセレクションに受賞した品種は、認定登録(別途66,00円の認定登録料が必要）を行うことにより、花の業界が推奨する品種として「JFS受賞マーク」やJFS広報用マークを使用して販促活動することが可能です。
＊マークの使用期限は廃止いたしました。過去に認定登録した品種についても、マークの使用期限はありません。

JAPAN FLOWER SELECTIONS ジャパンフラワーセレクション受賞 2015-2016

ジャパンフラワーセレクション受賞 JAPAN FLOWER SELECTIONS 2015-2016

■認定登録マークは、用途に合わせて使用しやすく5つのパターンを用意しています。また「日本花き取引コード」を入れたその品種だけに使用できるマークもお渡ししています。

フラワー・オブ・ザ・イヤー Flower of the Year JAPAN FLOWER SELECTIONS 2015-2016

■認定登録している品種がフラワー・オブ・ザ・イヤーを受賞した場合にご使用いただけるマークを4パターンご用意しています。

いい花の新基準。JAPAN FLOWER SELECTIONS

■JFSの広報用マーク4パターンもご利用いただけます。

いい花の新基準。JAPAN FLOWER SELECTIONS

＊受賞マークを活用した販促の一例

受賞マークは、一般の消費者に向けたHPや店頭PRだけでなく、生産者向けのカタログや市場出荷用のカートンやスリーブにも幅広くご利用いただいています。インターネット通販の商品に表示することで、比較購入の際の動機づけにもご活用いただいています。

ジャパンフラワーセレクション受賞 JAPAN FLOWER SELECTIONS 2007-2008 JF81262

ポットに差し込むタグに受賞マークを使用。

フラワー・オブ・ザ・イヤー Flower of the Year JAPAN FLOWER SELECTIONS 2010-2011

HPなどで自社製品の紹介に。

ジャパンフラワーセレクション受賞 JAPAN FLOWER SELECTIONS 2011-2012 JF01485

カタログの商品紹介や店頭のPOPに使用。

■フラワー・オブ・ザ・イヤーや特別賞受賞品種をその年を代表する品種として表彰しています。

その年を代表する品種として表彰するとともに、季節のイベント会場などで、受賞品種のPR展示を行い、消費者および花き業界関係者に紹介しています。

Cut flowers 切花部門　Potted plants 鉢物部門

大田市場での母の日審査会（2015年）の様子

切花部門・鉢物部門は、花のイベント会場や市場を会場に春、秋など年に数回開催しています。年度により開催する地域や会場、開催時期が異なります。
審査会の後に公開展示を行い、来場者にPRしています。春の審査会では、イベントと連携して来場者の人気投票も行っています。

■切花・鉢物部門の審査会スケジュール

2020年は春、秋の2回の審査会を予定しております。

審査会名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
①春審査会 @日本フラワー&ガーデンショウ	出品募集		4/19審査会 入賞・特別賞の決定								フラワー・オブ・ザ・イヤーの決定	
②母の日審査会 @大田市場 （年度により不定期開催）	2020年の母の日審査会の開催はありません		出品募集		2020年の母の日審査会の開催はありません							
③秋審査会 @大田市場									出品募集	審査会日未定 入賞・特別賞の決定		

■出品の方法は？

出品申請書様式(様式1・2）、花材出荷通知書にご記入の上、ジャパンフラワーセレクション実行協議会へメール又はファックスでお送りください。花材搬入のご案内等を事務局よりご連絡いたします。

■出品の対象となるのは？

★JFS出品対象品種
① 日本での種苗登録もしくは本格的な販売開始から概ね５年以内の品種
② 日本における商業的な生産・流通・販売が期待されるもの（海外で育種されたものも含む）

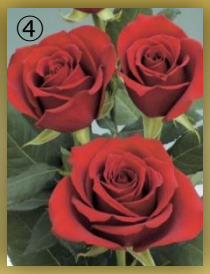
★JFS出品申請者資格
以下のいずれかに該当する方が出品可能です。
①品種の育成者権（同品種を業として扱う権利）を持つ者
② 契約により日本における販売代理権を持つ者（海外で育成された品種も出品可能）

歴代フラワー・オブ・ザ・イヤー

①2006年　キリンアグリバイオ㈱　バラ「ラ・カンパネラ」
②2007年　中曽根健　トルコギキョウ「コサージュグリーン」
③2008年　サカタのタネ㈱　トルコギキョウ「ロジーナ®ラベンダー」
④2009年　京成バラ園芸㈱　バラ「サムライ08」
⑤2010年　國枝バラ園　バラ「カルピディーム+」
⑥2012年　㈲綾園芸 ラナンキュラス「ラックス　アリアドネ」
*2011年は東日本大震災の影響で切花・鉢物審査会は中止。
⑦2013年　秋田県　ダリア「NAMAHAGEマジック」
⑧2014年　㈱ミヨシ　アネモネ「F1モナリザ　ワインホワイト」
⑨2015年　住化農業資材㈱　トルコギキョウ「セレブターンブルー」
⑩2016年　秋田県　ダリア「NAMAHAGE　チーク」
⑪2017年　京成バラ園芸㈱　バラ「カーマイン クラシック」
⑫2018年　京成バラ園芸㈱　バラ「シーアネモネ」
⑬2019年　㈲たなまち園芸場　バラ「レッドワイン&ローズ」（表紙）

①

②

③

④

⑤

⑥

⑦

⑧

⑨

⑩

⑪

⑫

JAPAN FLOWER SELECTIONS　いい花の新基準。

■審査会はこのように行われています

ジャパンフラワーセレクションの審査は、国内の花き業界を代表する学識経験者、農業試験場の研究員、フラワーデザイナー、花の市場・仲卸・販売店の方などで構成された審査団（切花・鉢物部門各5名以上）が、公正な視点で専門的に行っています。

審査ミーティング。事前に審査に関する注意点を確認します。

採点審査。審査項目をチェックしながら10点満点で採点をします。

必要に応じて実際に手にとって確認。

鉢物部門の審査風景。

事務局にて一旦採点を集計し、各出品品種の採点の平均点を出します。

採点の平均点を出した上で審査員団で協議を行い入賞を決定。その他特別賞の選出も行います。

審査終了後は数日にわたって展示・公開されます。イベント会場の場合は一般の来場者に、市場での開催の場合は市場関係者や買参人に向けてPRしています。会場によって人気投票等を実施する場合もあります。

■出品料について

ご出品には出品料がかかります。

1品種10,000円（税込11,000円）

ただし、（一財）日本花普及センターの賛助会員のうち団体会員A（都道府県、各種団体、企業、協同組合）の方は**1品種5,000円（税込5,500円）**の特別価格が適用されます。　（休会中の会員については適用されません）

■JFS認定登録について

認定登録には別途60,000円（税込66,000円）の認定登録料がかかります。（認定登録は任意です）
入賞されたご出品者あてにJFS認定登録の手続きのご案内をお送りしています。

「切花部門・鉢物部門」2006年～2019年

＊2019年のフラワー・オブ・ザ・イヤーの写真は表紙をご覧ください。

①2006年　坂本正次　アジサイ「フェアリーアイ」
②2007年　セントラルローズ　バラ「ピンクノーム」
③2008年　㈱向山蘭園　シンビジウム「メモリーズ オブ ユー」
④2009年　サントリーフラワーズ㈱ ユーフォルビア「プリンセチア ピンクホワイト」
⑤2010年　㈱登坂園芸　ルクリア「ココ」
⑥2012年　島根県　アジサイ「万華鏡」
⑦2013年　アイファーマーグループ蘭工房 ファレノプシス「ラブリーエフェクト」
⑧2014年　㈲はら園芸　シクラメン「里山シリーズ'まほろばの里'」
⑨2015年　㈲さかもと園芸 アジサイ「KEIKO」
⑩2016年　島根県　アジサイ「銀河」
⑪2017年　宇佐美園芸　エラチオールベゴニア「ルネッサンスプットNEO」
⑫2018年　㈲椎名洋ラン園　ファレノプシス「ナオミゴールド」
⑬2019年　㈱ハクサン　アジサイ「ラグランジアブライダルシャワー」（表紙）

Garden plants ガーデニング部門

ガーデニング部門の審査は、数か月にわたりJFSの審査花壇（千葉大学環境健康フィールド科学センター）にて栽培記録をつけ生育経過を観察し行います。出品物の流通時期に合わせ年間を通じて募集をしています。苗物としての販売物はガーデニング部門にご出品ください。

千葉大の審査圃場の様子

■ガーデニング部門の特徴

栽培方法は？・・・植栽計画や維持管理は千葉大学環境健康フィールド科学センターの監修で行われています。
メンテナンスは一般家庭における管理方法を想定したメンテナンスを行います。

審査方法は？・・・栽培試験では定期的に写真撮影と計測による栽培記録シートを作成。
栽培記録シートも参考にしながら、植栽場所で現地審査（採点評価・協議）を行います。

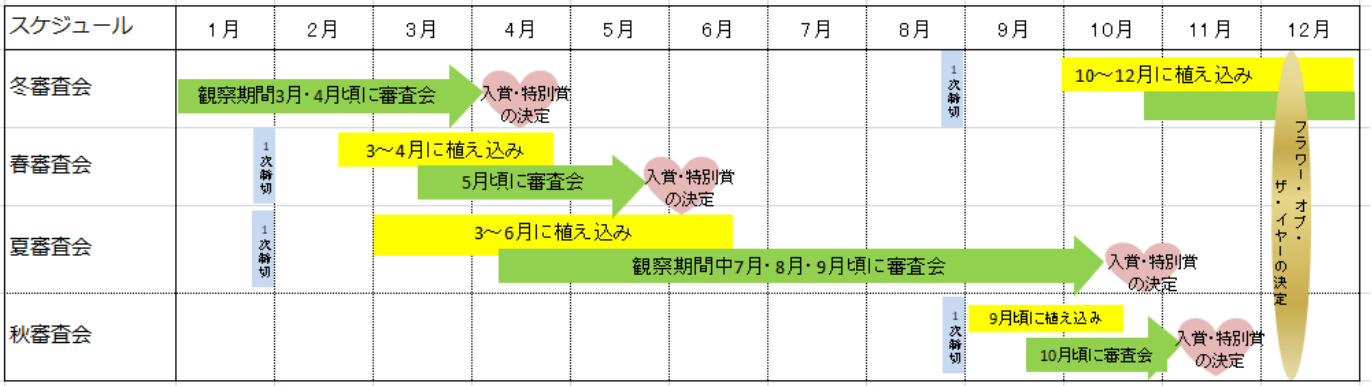
■栽培試験の方法

以下の3つのタイプの植栽方法を行います。＊大型の植物の場合等は、鉢・コンテナのサイズは調整します。

①露地花壇　群植　2か所
②雨よけ施設内　単株　鉢植え（8号ポット）×2セット

■ガーデニング部門の出品スケジュール

出品物の流通時期に合わせ年間を通じて出品を受け付けています。
以下は出品スケジュールの目安です。便宜上、「春審査会」「夏審査会」「秋審査会」「冬審査会」と呼びますが、その品目・品種の販売流通時期や観察希望期間が異なりますので、適期に定植し最盛期に審査を終えることになります。
観察期間についてもご希望の期間を概ね三カ月単位で承っています。まずは事務局までご相談ください。



■鉢物部門との違い

JFSは消費者が実際に手にとる形、実際の販売物の仕様でのご出品をお願いしています。ポット苗で販売されている品種は、鉢物部門でなくガーデニング部門にご出品いただき、消費者が購入後にコンテナや花壇に植えこんだ想定での生育経過を観察しています。購入した鉢のままで観賞することに向いている品種は鉢物部門で審査しています。
苗物としても鉢物としても販売している品種は、両方の部門にエントリーすることもできます。

■出品の方法は？

出品申請書様式(様式1・2・3）にご記入の上、ジャパンフラワーセレクション実行協議会へメール又はファックスでお送りください。花材搬入のご案内等を事務局よりご連絡いたします。

■出品の対象となるのは？

★JFS出品対象品種
① 日本での種苗登録もしくは本格的な販売開始から概ね５年以内の品種
② 日本における商業的な生産・流通・販売が期待されるもの（海外で育種されたものも含む）

★JFS出品申請者資格
以下のいずれかに該当する方が出品可能です。
①品種の育成者権（同品種を業として扱う権利）を持つ者
② 契約により日本における販売代理権を持つ者（海外で育成された品種も出品可能）

■出品料について

ご出品には出品料がかかります。ご希望の観察期間により、価格が異なります。

1品種1期（1～3か月）30,000円（税込33,000円）
ただし、（一財）日本花普及センターの賛助会員のうち団体会員A（都道府県、各種団体、企業、協同組合）の方は
1品種20,000円（税込22,000円）の特別価格が適用されます。（休会中の会員については適用されません）
例）4月～9月までの観察を希望される場合は、30,000円×2期＝60,000円（税込66,000円）の出品料となります。
特別価格の適用の場合は、20,000円×2期＝40,000円（税込44,000円）となります。
定植時期や、観察希望期間、出品料について詳しくはご相談ください。

■JFS認定登録について

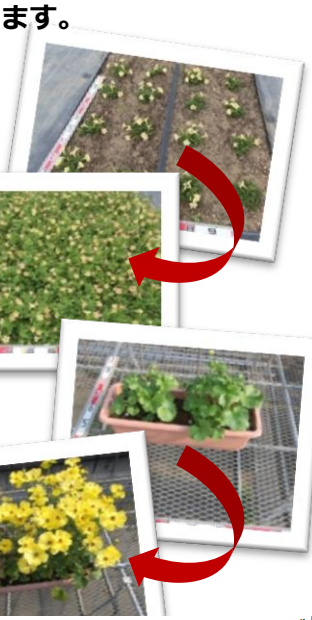
認定登録には別途60,000円（税込66,000円）の認定登録料がかかります。（認定登録は任意です。）入賞されたご出品者あてにJFS認定登録の手続きのご案内をお送りしています。

JAPAN FLOWER SELECTIONS　いい花の新基準。

■ガーデニング部門にご出品いただくと

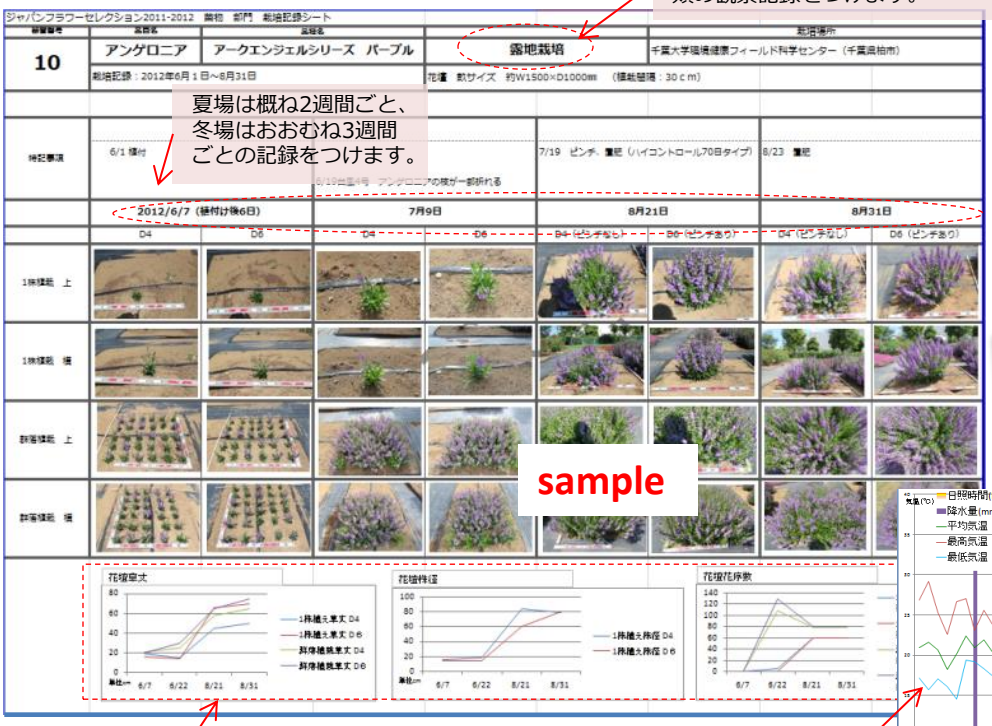
①審査終了後に２～3週間ごとの観察記録「栽培記録シート」をお送りします。＊シートのデザインは変更になることがあります。
審査は露地花壇と屋根付き施設で行い、その両方のデータと観察期間中の気象概況のデータをお渡しします。
第三者機関での栽培記録としてご活用ください。

②審査終了後に栽培記録画像データをお送りします。



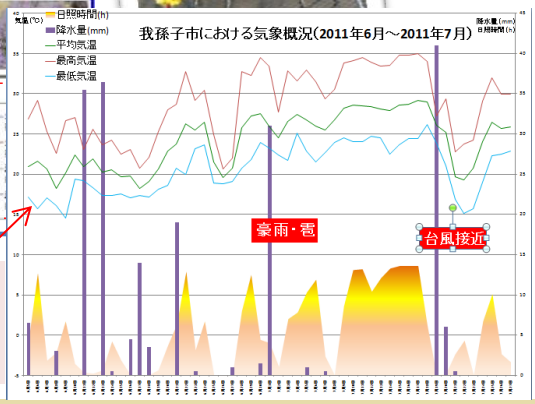
露地花壇と屋根付き施設内の2種類の観察記録をつけます。

夏場は概ね2週間ごと、冬場はおおむね3週間ごとの記録をつけます。



sample

草姿の特徴に合わせ、草丈や株径などのデータをグラフ化して掲載しています。



観察期間中の気象概況(最高・最低気温、降雨量、日照時間等）のグラフも併せてお渡しします。

歴代フラワーオブ・ザ・イヤー「ガーデニング部門」2006年～2019年

＊2019年のフラワー・オブ・ザ・イヤーの写真は表紙をご覧ください。

①2006年　㈱サカタのタネ　ビオラ「サンベリーナ　プチモルフォ」
②2007年　㈱サカタのタネ　インパチェンス「サンパチェンス®ラベンダー」
③2008年　㈲角田ナーセリー　カレンジュラ「まどかチーズトルテ」
④2009年　サントリーフラワーズ㈱
　ビオラ「こんもりビオラ フィオリーナ　スノーホワイト」
⑤2010年　㈲村岡オーガニック
　ペチュニア　マドンナの宝石　ピンク（マウントプッチピンク）
⑥2011年　㈱サカタのタネ　球根ベゴニア「フォーチュン　スカーレット」
⑦2012年　㈱エム・アンド・ビー・フローラ
　アンゲロニア「セレニータシリーズパープル」
⑧2013年　㈱エム・アンド・ビー・フローラ
　ニチニチソウ「ミニナツ　ストロベリー」
⑨2014年　㈱エム・アンド・ビー・フローラ
　ベゴニア「ワッパー　レッドブロンズリーフ」
⑩2015年　㈲綾園芸 ラナンキュラス「ラックス ピュタロス」
⑪2016年　㈱ハクサン　ペチュニア　「スーパーチュニア®ビスタ
　ミニブルースター」
⑫2017年　サントリーフラワーズ㈱ スカエボラ「サンク・エールディープブルー」
⑬2018年　㈱ハクサン　ランタナ「スーパーランタナ　ムーンホワイト」
⑭2019年　高松商事㈱　バラ「トゥルーブルーム　レッドキャプテン」（表紙）

ジャパンフラワーセレクション
PR活動のご案内 （2020年1月現在）

JFSでは季節のイベントにあわせてPR活動を実施しています。

季節のイベントに合わせたPR活動へのご参加も随時募集のお知らせをお送りしています。

★関東東海花の展覧会での展示（東京　池袋　サンシャインシティ文化会館にて　毎年2月頃に開催　）

一般の消費者の方、生産者・育成者の方も多く来場される会場で、JFSの過去の受賞品種展示を行っています。

★日本フラワー＆ガーデンショウでの展示（神奈川県横浜市　パシフィコ横浜　展示ホールにて　毎年4月頃に開催）

切花・鉢物部門の春審査会は、審査後の展示をイベント内で公開、人気投票などを開催しています。2019年開催時は総来場者数60,257人、人気投票は約12,232票を集めました。

★JFSガーデン・ディスプレイ
@浜名湖ガーデンパーク(静岡県浜松市)

入賞後に認定登録をした品種を対象にした、受賞後のプロモーションをお手伝いをするガーデンです。
参加するとガーデンの美しい画像や、ガーデナーによる推奨ポイントをまとめた「ガーデナーズ推奨シート」が提供されます。

ガーデンデザイン等協力：㈲Green Pure Heart葉音

★JFSフラッグシップガーデン@浜名湖ガーデンパーク

浜名湖ガーデンパーク「印象派庭園　花美の庭」では年1回程、テーマ植物を設定したガーデンイベントを開催しています。
2017年はラナンキュラスとチューリップがテーマフラワー。
JFSで多くの賞を受賞しているラナンキュラス　ラックスシリーズなどの魅力を惹きだすガーデンで、PRを展開いたしました。

★花と緑のおもてなしプロジェクト　JFSガーデン（年度により開催）
（東京 お台場　シンボルプロムナード公園　夢の広場）

観光客にも人気の観光スポット「お台場」エリアに制作されているPR花壇。東京オリンピック・パラリンピック2020の時期に合わせて、花き・造園業界向けに見学会を開催。

ジャパンフラワーセレクション実行協議会　事務局（一般財団法人日本花普及センター内）
TEL：03-3664-8739　FAX：03-3664-8743　E-Mail：jfpc@jfpc.or.jp

2020.2改版